

「にぶたに湖周辺自然観察会・秋」を開催しました！

二風谷ダム管理所

二風谷ダム管理所では、平成29年10月28日(土)に平取町及び日高北部森林管理署とともに地域の皆様に二風谷ダム流域の自然への関心を持っていただくことを目的として「にぶたに湖周辺自然観察会・秋」を開催しました。

当日はあいにくの寒空となりましたが、地元の平取町を中心に参加された約40名の皆さんがオヒョウニレの植樹・防草シート張り・苗作り等を体験しました。参加者からは「樹木説明のどんぐりの話が面白かった。」「山の中で植樹できて楽しかった。」などの声があり、ダム湖周辺の秋の自然を楽しみつつ学んでいただけました。

※ オヒョウニレは内皮をアイヌの織物(衣服が多い)である“アットウシ”の原材料として使用することから、イオルの森での植樹・育成が行われています。なお、二風谷の“アットウシ”は平成25年に北海道の工芸品としては初めて経済産業大臣指定伝統的工芸品に追加されました。



【防草シート張り】
防草シートを張る事により雑草を枯らし、オヒョウニレに日光が当たるようにします。



【オヒョウニレ植樹】
約70本の苗木を皆で植樹しました。



【苗作り①】
植樹用の育苗箱の土を作成し、育苗箱に入れます。



【苗作り②】
育苗箱に種を蒔き、マルチング用に碎石を詰めて完成です。

